

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サウジアラビア日本国大使館

記入日 2016年1月11日

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

該当なし

2. 建設業制度，入札契約制度，不動産業制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル，概要	日付/掲載紙
1	住宅不足解消のためアブドゥラー国王時代の 2011 年に住宅省が新設され 670 億ドルかけて 50 万戸の建設が計画されたが、お役所仕事のため計画が大幅に遅れている。公営住宅の入居資格者は 75 万所帯に達する。このため住宅省は民間デベロッパーを活用、現在 13 件の契約を締結、14,600 戸が建設中である。	2 日 MEED
2	サウジ民間航空総局（GACA）は国防省の傘下にあったが、コマーシャルベースで運営される独立した組織に改編中である。これまでに 123 億ドルに上る空港プロジェクトを手掛け、さらに 220 億ドル相当の計画が俎上に上っている。マディーナ空港は Saudi Oger 等に民営委託することになっている。	2 日 MEED
3	サウジは今後 2 年間で総額約 2,000 億 US\$ の建設事業を予定しているため、GCC 内で有力な建設市場であり続ける見込みである。	3 日 サウジガゼット
4	マディーナ開発庁は、公共交通事業として、預言者モスクと市内の主要な場所 5 か所を往復するバス 28 台の運行を開始した。運行時間は毎日午後 3 時から午後 11 時まで。	7 日 サウジガゼット
5	リヤドーダンマン鉄道に、スペインの KAF 社製のプッシュプル型車両が 4 両導入された。プッシュプル型車両は非常に厳しい天候下でも時速 180km で走行することができる。	8 日 サウジガゼット アラブニュース
6	サウジアラビアは省エネ型ビル建設計画が中東で最も多い。米国省エネビル協議会によれば中東で省エネ型として登録された建物 1 千棟のうち 400 棟はサウジアラビアである。SABIC(サウジ基礎産業公社)は省エネ型イノベーション住宅のモデルハウス	8 日 MEED

	をリヤドのテクノ・バレーに完成済みである。	
7	アラムコは、アズミール建設（サウジ）と Sinohydro（中国）との合弁会社と、サウジ東部州ダーランの住宅 2,400 戸の EPC 契約を結んだ。契約額は約 16 億 SR（4.26 億 US\$）。	9 日 MEED
8	海水淡水化公団（SWCC）は Rabigh 第 3 期プラントの入札を来年 2 月に実施する予定。逆浸透膜方式による日産 60 万 m ³ のプラントで工期は 3 年。	10 日 MEED
9	GCC 諸国内の旅行者数は、1995 年に 450 万人、2005 年に 1,240 万人、2014 年に 1900 万人と、10 年間で 65%以上の成長を遂げた。中でもバーレーンが最も多く、2014 年に 660 万人の旅行者を受け入れた。サウジは 610 万人で 2 番目であった。カタールは 110 万人、クウェートは 290 万人を受け入れた。	11 日 サウジガゼット
10	専門家によると、サウジの家庭ゴミは 1 人 1 日平均 1.25kg 排出されている。内訳は 48%が生ゴミ、21%が紙ゴミ、13%がプラスチックゴミ、4%がガラスゴミ、8%がその他である（原文ママ）。	12 日 サウジガゼット
11	住宅省は 2025 年までに 300 万棟の住宅を建設する必要があると述べたが、不動産業者は、10 年間以内に人口が 3,700 万人に増加すると見込まれるので、それ以上の住宅が必要になると主張した。また、サウジ技術協会によると、多くのサウジ人が自宅を購入したいと考えているが、財政的な理由によりできない状況である。	13 日 サウジガゼット
12	活発な消費意欲を受けてショッピング・モールの建設がブームである。リヤドでは 2017 年までに 56.5 万平方メートルの増床が見込まれている。国内最大のモール運営業者 Arabian Centers は現在の 17 カ所に加え今後 5 年間で 19 のショッピングセンターを新設する予定。空調設備のない従来型のスーク（市場）が影響を受けている。	14 日 アラブニュース
13	スルタン・ビン・サルマン・サウジ観光・国家遺産庁（SCTNH）長官とスレイマン・ビン・アブドッラー・サウジ民間航空局（GACA）総裁は、2020 年までに毎年 1 億人以上が利用できるようにするための、サウジ全土で実施中の空港拡張事業に関して議論を交わした。本事業は、国内外の旅行者の移動をスムーズにすることが目的である。	14 日 サウジガゼット
14	サウジ鉄道公社（SRO）総裁は、リヤドとダンマンは時速 300km の高速鉄道によって接続されると発言した。また、現在サウジではディーゼル車両が用いられているが、今後は電気車両の導入も検討すると述べた。現在時速 140km で運転しているディー	15 日 アラブニュース

	ゼル車両は今年末には時速 160km, 来年には時速 180km に最高速度を上げる予定である。	
15	ムクビル運輸大臣は、油価急落に伴う財務的制限や開発事業の遅れに関わらず、リヤド・メトロは遅延なく完工すると断言した。現在 25%完成しており、3 年以内に運転を開始する予定。また同大臣は、GCC 鉄道に関しては現在検討中であるが、2016 年 3 月には終了し、実行に移ると述べた。	17 日 アラブニュース
16	サウジ市民の持ち家比率は 30%にすぎず世界平均の 70%を大きく下回っている。今後 5 年間に過去 50 年間に匹敵する住宅が建設される見込みである。人口は過去 40 年で 4 倍に増加、2020 年には 3,570 万人に達する見通し。	23 日 アラブニュース
17	ジッダ東部の住民は、飲料水タンクから漏れた水によってできた大きな水たまりに対し、早急に対処するよう NWC に申し入れた。この 500m に亘る水たまりからは蚊が発生している上、自動車の運行にも支障が出ている。	23 日 サウジガゼット
18	住宅省は、現在実施中の事業のうち 68 事業が最終段階にあると述べた。第 10 期開発計画では、125 万戸の住宅建設を目標としている。事業の第一段階では 75 万戸が建設される予定。	24 日 サウジガゼット
19	サウジ人家庭には一般的に貯蓄の文化が無く車や旅行などに金をかける傾向にある。メディアの調査では 2014 年の個人ローンは総額 4 千億リアルに達し、350 万人が債務超過の状態にある。	25 日 アラブニュース
20	ハーリド・マッカ州知事は、サウジ政府がサウジ西部の事業に 90 億 SR の予算を割り当てたと述べた。主な事業内容は、教育、医療、および通信部門の開発である。	25 日 アラブニュース
21	不動産業者によると、空地税の導入決定により、マディーナ郊外の地価は昨年と比較して 20%下落した。今後は、空地税の細則が出る 6 か月後まで市場は停滞する見込み。	27 日 サウジガゼット
22	赤新月社は、サウジでは年間 52.6 万件の交通事故、毎日 17 人の死者が発生しており、交通事故対処のために年間 210 億 SR を使用していると発表した。サウジは交通事故による死亡率が世界で 23 番目に高い。	31 日 サウジガゼット

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

(サウジ労働事情)

- 4日 サウジには 2015 年 6 月末時点で 35,500 人の外国人失業者がおり、サウジ国内の失業者人口の 5.2%を占める。また、現在 630 万人の外国人労働者がサウジで働いており、労働者人口の 56%を占めている。(サ紙)
- 5日 情報・通信技術分野では、サウジ人が全体幹部の 50%を占める。IT 分野の幹部は 165,000 人で労働者人口の 1.5%を占めており、2017 年までに 213,000 人に増える見込みである。(サ紙)
- 7日 労働省は国内エンジニアリング企業に対しサウジ人を 30%の割合で雇用するよう要請した。サウジエンジニア協会によれば登録エンジニア数は外国人 20 万人に対しサウジ人は 14.8%の 35,000 人とどまっている。(ア紙)
- 11日 アフマド・ビン・サーレハ労働副大臣は、労働市場の 85%を占める外国人労働者を突然かつ大幅に削減することは浅はかであり、サウジ経済に損害を与えると述べた。また、緩やかに段階的に対応していくことがサウジの失業問題解決につながると考えていると述べた。(ア紙)
- 13日 労働省によると、ヒジュラ歴 1435 年の 1 年間で、316,632 人(平均 880 人/日)の外国人労働者が失踪した。内訳は民間企業の労働者が 230,349 人、メイドが 86,283 人である。(ア紙)
- 13日 新しく職業訓練公社(TVTC)の総裁に任命されたアフマド・ビン・ファハド・アル＝ファヒード氏は、サウジ市場で求められている労働者の能力と技術を高め、生産性を上げることの必要性を強調した。また、TVTC のアウトプットをいかに労働市場のニーズに合わせるかが課題であり、労働省や関係当局と協力して取り組んでいくと加えた。(ア紙)
- 14日 労働大臣は、サウジ人従業員と非サウジ人従業員との格差を調査すると発表した。また、調査が終了し次第、すぐにニタカット 3 を実行すると述べた。ニタカット 3 では、サウジ人の役職や給料によってポイントが変わる。(サ紙)
- 15日 労働省は、新しい e サービスを開始した。労働省のサイトで、外国人労働者の労働許可証の発行・更新、専門の変更、労働者の異動、施設の活動内容の変更等を行うことができる。(ア紙)
- 15日 ヒクバーニ労働大臣は、学業時間外の雇用であれば、パートタイムで雇用しているサウジ人学生もニタカット・プログラム上でサウジ人労働者としてカウントできると述べた。(サ紙)
- 18日 外国人労働者が労働許可を得るための費用である 2,400SR が大幅に削減される。東部州商工会議所によると、全ての民間企業は免除される。労働省によると、2012 年 11 月 1 日以前に政府と契約を交わしている業者は大幅に減額される。(サ紙)
- 19日 再入国査証の期限が切れた外国人労働者及びその家族は、自国にあるサウジ大使館の領事部でその更新を行うことができるようになった。(ア紙)
- 19日 外国人労働者の 79% (785 万人) が医療保険に加入しているのに対し、サウジ人は有資格者の 30% (311 万人) しか加入していない。

- 21 日 公務員省は政府系機関がいくつかの職種に関するサウジ人化に非協力的であると明かした。複数の機関では外国人就労者数の完全なデータを得るのが困難で、その数は 7 万人を下らないとしており、政府組織の電子データを統合する必要があるとしている。(ア紙)
- 23 日 労働省は、1 月からハイール、アル・アフサ、マディーナなど 7 都市で女性の在宅勤務を推進するプログラムを始める。これにより今後 4 年間に 20 万人の雇用創出が見込まれる。労働省は既に 7 都市にビジネスセンターを設置済みである。サウジ人女性の失業率は 2013 年の 15% から 2014 年には 32.8% に急増している。(サ紙)
- 24 日 東部州の約 300 人の若いサウジ人が、大工、溶接工、石工、建設、農業などの仕事に従事している。これはサウジ人社会復帰・雇用計画 (NPVRE) の一環でアル＝ビル慈善団体が実施しており、サ우드・ビン・ナーフ東部州知事 (殿下) が同団体を支援している。同団体は 1 年間の訓練を終えたサウジ人に対し、1 万 SR と家具を支給している。特別な事情がある場合はメイドの再入国査証も更新できる。(サ紙)
- 25 日 人材開発基金(HRDF)が諮問評議会に提出した報告書に対して議員から HRDF は数億リアルを使いながら何ら目に見える成果を挙げていないと非難する声が続出した。訓練プログラムが事前に決められた目標を達成していないと指摘したほか、基金が研究と調査に労力をかけすぎているなどの意見が出された。(ア紙)
- 28 日 労働省は、非サウジ人男性とサウジ人女性との間に生まれた子供は、母親が死亡した場合、ニタカット・プログラム上でサウジ人にカウントされないと発表した。2012 年の法務省レポートによると、70 万人のサウジ人女性(全サウジ人女性の 10%) が非サウジ人男性と結婚している。(サ紙)
- 31 日 TVTC はサウジ全土の刑務所で、11,000 人の受刑者に対し職業訓練を行っている。TVTC はこの事業をさらに拡大することを計画している。(ア紙)

※ア紙：アラブニュース、サ紙：サウジガゼット